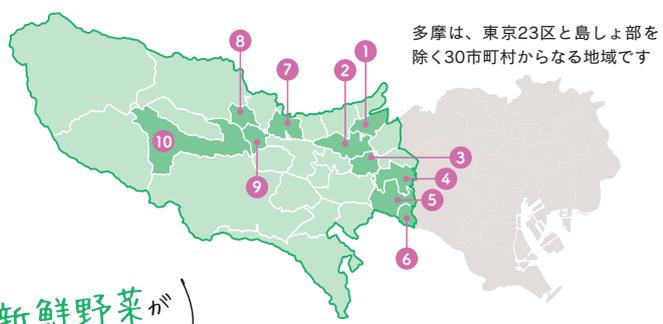


実際に住んでいる読者に聞きました

伸び伸びと子育てができる 多摩の豊かな暮らし

自然豊かな場所での生活に憧れるけれど、なかなか踏み出せない人も多いのでは？
そこで、子育てファミリーに人気の多摩地域に住んでいる読者と、住み替えを検討している読者とでオンライン座談会を開催。ママ・パパのリアルな暮らしぶりを聞きました。



多摩は、東京23区と島しょ部を除く30市町村からなる地域です

新鮮野菜が
ずらり!



直売所では、季節ごとの新鮮な野菜やとれたて卵などがそろいます (写真はあきる野市の秋川ファーマーズセンター)

参加したのはこの4組



多摩
在住

Iさん(39歳)

八王子市在住。小4、小1、年長のママ。八王子市はババの出身地で、自身は日の出町出身。



多摩
在住

Yさん(41歳)

町田市在住。小3、年少のママ。長男の入学を機に、家を建てて転居。出身は関西。



多摩
在住

Yさんママ(33歳)、
ババ(35歳)、子ども(0歳)

府中市在住。年中の男の子との4人家族。この春に東京23区から住み替え。



東京23区
在住

Kさん(42歳)

東京23区在住。小3、年長のママ。仕事在宅ワークとなり、大好きな自然がある地域への住み替えを検討中。



Iさん家族が夏休みに、日の出町で川遊びをしている様子

子どもも大人も
楽しく暮らせよう
だにゃ〜



「多摩の魅力発信プロジェクト」マスコットキャラクター「たまらんにゃ〜」

多摩でかなう 豊かな自然と利便性

座談会に参加したのは、現在多摩地域に住んでいる3組の読者と、多摩の暮らしに関心のある読者1組。住んでいる人ならではの多摩の魅力を聞くことができました。

Kさん 山や川が好きで、いつも緑豊かなところに住みたいと思っています。多摩は自然が多いイメージですが、どうですか？

Iさん 自然はとても身近に感じます。この前も珍しい虫や植物を見つけて、テンションが上がりました。夏には実家がある西多摩郡の日の出町に帰省し、子どもと川遊びをしました。

Yさん 町田は田舎過ぎず都会過ぎず、ちょうどいいです。日常的な買い物は近場で済むし、駅から少し離れると緑が多いです。

Kさん 多摩地域に住んで一番良かったのは、通勤時間がなくなったことですね。

かかったことはなんですか？
Iさん 野菜がおいしいところ。直売所がたくさんあって、新鮮な野菜が安く手に入ります。子どもを直売会に連れて行き、農家の方とお話することも。

Yさん 子どもが農業体験できる畑があったり、小学校のピオトープで1人1匹カブトムシを育てる授業があったりと、子育てにいい環境だなと感じます。実家が関西なのですが、新幹線に乗れる新横浜までのアクセスがよいのもうれしいですね。

Yさんママ 空が広くて夕焼けがきれいなお気に入り！ドoramの撮影にもよく使われているみたいですよ。

Yさんババ 僕はコロナ禍で仕事がほぼ在宅に。ちよつと歩くと多摩川があつて見晴らしがよく、近場でも気分転換できることがうれしいです。通勤時間がなくなった分、熱帯魚を飼いはじめました。

Yさんママ 私は引越して庭が広くなったので、ガーデニングを始めました。

Kさん ステキですね！ ショッピングはどうしていますか？

Iさん 近くに大きなモールやアウトレットがあります。公園が併設されているところもあり、子どもたちを遊ばせられるのも助かりますね。

Yさんママ わが家の近くにも、広々とした遊べる施設がたくさんありますよ。

Kさん そうなんです。直接多摩での暮らしを聞いて、ますます住んでみたいと思いました！

6 狛江市 数多くの緑豊かな公園

自然
🌿

市内には80カ所以上の公園があり、遊具で遊んだり、昆虫採集をしたり、緑豊かな環境で伸び伸びと過ごせます。特に、西河原公園内にある「狛江プレーパーク」は、年齢制限なく自然の中で思いきり体を動かして遊ぶことができます。



👉ここもポイント!

ひだまりセンター…「子育て・発達・教育」全ての支援を一つにした複合施設。新生児から学齢期にわたり、成長過程に応じた支援を一体となって行います。

7 武蔵村山市 都内でみかん狩り

特産物
🍊

狭山丘陵の南斜面では、酸味と甘さのバランスのとれた味が評判の「東京狭山みかん（通称：村山みかん）」が栽培されています。毎年11月上旬から下旬にかけて、市内のみかん園でみかん狩りを楽しむことができます。



👉ここもポイント!

ハグはぐ・むらやま…母子保健サービスと子育て支援サービスを一体的に提供する子育て世代包括支援センター。妊娠期から保健師による子育て相談の支援も。

8 羽村市 羽村市動物公園

遊び
🎡

モルモットやミニブタなどと触れ合えるアットホームな動物公園。サバナ園のキリン・シマウマ・ダチョウをはじめ、跳ねて歩くワオキツネザル、後ろ足で立つミーアキャット、木登りするレッサーパンダなど、個性豊かな動物に出会えます。



👉ここもポイント!

羽(は)っぴー…妊娠・出産・子育てに関する相談を受け、関係機関と連携して支援を行う子育て世代包括支援センター。妊娠期から保健師による相談も実施。

9 福生市 ベースサイドストリート

遊び
🏠

「ベースサイドストリート」と称した国道16号沿いは、福生アメリカンハウスを観光情報発信拠点として、異国情緒漂う外観の店舗が並びます。メディアで取り上げられることも多く、アメリカな雰囲気を楽しみながら散歩できます。



👉ここもポイント!

保育施設・学童クラブの充実…日経調査「共働き子育てしやすい街ランキング2020」で全国4位に選出。YouTube「福生市メディアラボ」で保育園紹介動画も公開中です。

10 あきる野市 美肌の湯 秋川渓谷 瀬音の湯

その他
🌿

秋川渓谷の豊かな自然に囲まれた温泉。アルカリ度の高い泉質で、美肌の湯としても有名です。温泉総選挙（主催：旅して日本プロジェクト、運営事務局：ジャパンデザイン）では、2019年と2020年の2年連続で「うる肌部門」第1位に選ばれました。



👉ここもポイント!

子育てステーションこころの…安心して子育てできる町づくりを目指し、ワンストップ支援ができるよう園や医療機関など、関係機関と連携を図っています。

1 東久留米市 落合川いこいの水辺

自然
🌿

多聞寺付近の落合川では、遊歩道から水辺に直接降りられ、浅く緩やかな川で水遊びが楽しめます。水辺の広々とした芝生では、お弁当を広げピクニック気分ですと休み。週末になると、家族連れが訪れ、子どもたちの元気な声が聞こえてきます。



写真提供：東久留米市

👉ここもポイント!

子どもセンターあおぞら…バスケットボールやバドミントンのできる遊戯室やボードゲームのできる集会室、防音室など、乳幼児から高校生まで遊べる児童館です。

2 小平市 学習施設「なかもちテラス」

学び
📖

公民館と図書館の機能を一体化した生涯学習施設。世界的な建築家である妹島和世（せじまかずよ）さんの設計による、斬新で芸術性の高いデザインが目を引きま。2階には児童書・ティーンズコーナー、1階にはカフェラウンジもあります。



👉ここもポイント!

子ども広場…乳幼児と保護者、小・中学生を対象に、専門のスタッフによる子育ての相談や保護者の交流、子どもの遊び指導、子育て情報の提供、講習会などを行っています。

3 小金井市 住んで、過ごして、楽しむ

その他
🏙️

武蔵小金井駅周辺では、再開発事業によるまちづくりが進行中。駅南口は、駅前広場の整備や利便性の高い生活サービス施設の設置により、幅広い世代が集うにぎわい空間が生まれました。今後、駅北口の開発も進み、さらに便利になります。



👉ここもポイント!

子育て世代包括支援センター…0～18歳の子どもと家庭のために、2021年2月開設。専門機関やサービスの紹介など、子育てや子どもの成長・発達を支援します。

4 三鷹市 三鷹市星と森と絵本の家

学び
📖

国立天文台の森の中にある、大正時代の建物を活用した施設。絵本の展示など絵本を楽しむ場の提供とともに、自然や科学への関心につながる催しを行っています。宇宙や自然、芸術文化に親しむことができ、子どもの知的好奇心や感受性を育む場です。



👉ここもポイント!

子ども家庭支援センターすくすくひろば・のびのびひろば…子育て相談・講座、保育サービスなどの情報提供、一時保育、ファミリーサポートなどの支援を提供しています。

5 調布市 深大寺・都立神代植物公園

自然
🌿

関東屈指の古刹・深大寺には、国宝・白鳳仏、国の重要文化財・梵鐘など貴重な寺宝が安置されています。門前には茶屋や名物・深大寺そば店が軒を連ねます。深大寺の隣の都立神代植物公園では、約4800種10万株の四季折々の花や緑が楽しめます。



👉ここもポイント!

子ども家庭支援センターすこやか…屋内には遊び場のほか、親子イベントの開催、子育て相談、一時預かり、ファミリーサポートのコーディネートなどを行っています。

